



やっぱりガスが好き①

節電の夏こそ『ガス』の出番です！

震災後、電力不足が深刻化し、『オール電化』への見方も変わりつつあります。今こそ、暮らしを支えるエネルギー『ガス』について、じっくり見つめ直してみませんか？

オール電化になると
光熱費が安くなる？

「オール電化になると光熱費が安い」というイメージがありますが、実際のところ、そうは言い切れません。

オール電化の電気料金は、深夜の料金が安くて、昼間の料金は割高に設定されています。つまり、昼間にたくさん電気を使う家庭は、かえって高へつてしまっているのです。

近所の鈴木さんは、オール電化の割引制度に合わせて、掃除と洗濯を夜遅くにしているみたい。

安いのは深夜のみ。
むしろ昼間は割高に
設定されています。

深夜の電気料金が
安いのはなぜ？

原子力発電は、昼間だけフル稼働して、夜は発電量を抑えるという運転ができません。ずっと定で稼働して、発電量は昼間のピーク時に合わせるから、夜間の電気は余ってしまします。だから、夜間の電気が安いのだね。

中部電力管内では、
原発は二基も稼働していません。
料金体系がどう変わっていくか
注目したいところだす。

昼間にたくさん
電気を使う家庭では、
高くつくかも
あるのね。

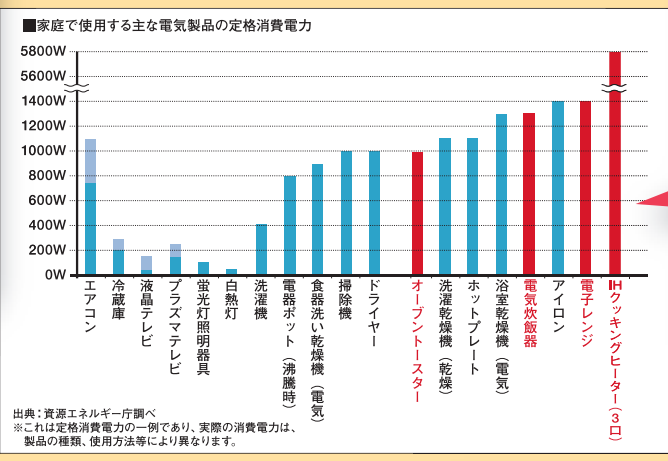


節電の夏こそ
ガスの出番です！

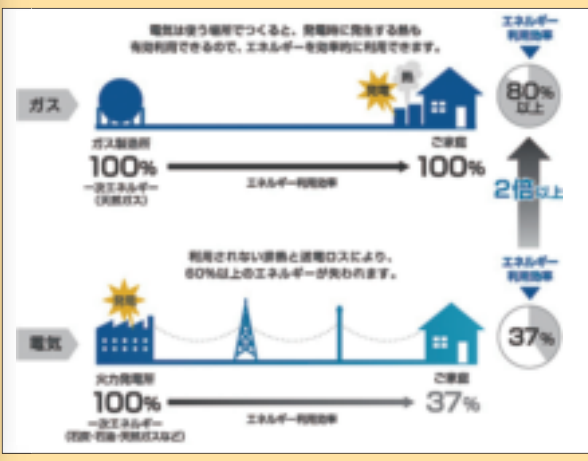
今年の夏は、節電、原発再稼働の話題が報道でも大きく取り上げられました。電気でなくてもできることは別の方法で...そう考えると、今こそガスの出番！今電気でしていることで、ガスでもできることがいろいろあります。

なんと言ってもその代表格はガスコンロです。IHクッキングヒーターの消費電力は約5800W。IHクッキングヒーターを使っているご家庭がガスコンロに取り換えるだけで、大きな節電効果につながります。

IHクッキングヒーターの
消費電力はダントツ1位！



今電気でもできることが
ガスでもできるものがあるのね！



電気は送電ロスが多くて、
効率的とは言えないわね。



ガスなら節電はもちろん、
おいしくスピーディに
仕上がります！

パン/トースター	お湯/電気ポット	ごはん/電気炊飯器
トーストをコンロのグリルでおこなう 約1000W 台の 節電	湯沸かしを ガスコンロでおこなう 約800W 台の 節電	ごはんをコンロでの炊飯に替える 約1300W 台の 節電

※節電電力の出典：資源エネルギー庁「家庭の節電対策メニュー」(平成23年5月)

電気エネルギーに
わざわざ変換する
必要はないのでは？



皆さんのご家庭に届けられている天然ガスは、発電の燃料として、今大注目されています。

そこで、考えてみてください。ひとつは、天然ガスを各ご家庭にまっすぐ届け、ガスコンロで直接ガスを燃焼させて熱エネルギーに変える方法。

もうひとつは、発電所にガスを運んでガスを使って発電し、その電気が送電ロスしながら各家庭に届けられて、IHクッキングヒーターで熱エネルギーに変える方法。さて、どちらが効率的でしょう？

それはもちろん、ガスコンロで直接燃焼させた方が早いし効率的ですよ。わざわざ電気エネルギーに変換することはないでしょう。

エネルギーに対する
考え方は大きく変わったよね。

以前はオール電化を勧めてきた電力会社が
今度は節電をお願いするように...。

日本のエネルギーのために
やっぱり今はガスが
頑張るときだと思っているよ。

(くらぶー)



IHクッキングヒーター
電磁波の話

電磁波のガイドライン値を定める国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) のIH調理器で使用する加熱周波数帯 (20〜90キロヘルツ) のガイドライン値 (参考レベル) は、27マイクロテスラです。IH調理器から5〜10センチ離ればこの数値を超えることはないといわれています。また、現在のところ、IH調理器の使用により健康影響があるとの報告もありません。ただし、IH調理器やIH炊飯器を使用するときには、ベースメーカーやICD (植え込み型除細動器) の植え込み部位を近づけないように注意喚起されています。これはIH調理器等から発生する電磁波がペースメーカーの作動に影響を及ぼし、場合によっては失神等を起こすことがあるためです。



近年、急激に普及した
IH調理器の研究データは、
一般的な家電製品から
発生する電磁波に比べ、
少ないと言われています。
そのため、さらなる研究が
必要とされています。

【参考資料】一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター (JEIC NEWS) 2012年2月発行